

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 AF-B

安全データシートの供給者の詳細

供給者

会社名 富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社
住所 〒106-0031 東京都港区西麻布2-26-30
担当部門 技術本部
電話番号 03-6419-0350
FAX番号 03-6419-9893
緊急連絡電話番号 公益財団法人 日本中毒情報センター(事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)
中毒110番 一般市民専用電話 (大 阪)072-727-2499(情報料無料)
365日24時間対応
(つくば)029-852-9999(情報料無料)
365日9～21時対応
医療機関専用有料電話 (大 阪)072-726-9923(1件2000円)
365日24時間対応
(つくば)029-851-9999(1件2000円)
365日9～21時対応
医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 消泡剤(一般工業用消泡剤)
使用上の制限 一般工業用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 分類できない
健康に対する有害性 分類できない
環境に対する有害性 分類できない

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
(シリコーン乳濁液)

官報公示整理番号

成分	CAS番号	化審法	安衛法	含有量 (%)
界面活性剤	非公開	非公開	非公開	1-5
非結晶性シリカ	非公開	非公開	非公開	1-5

化審法；全成分登録済。

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合 皮膚を石鹸と水で洗うこと。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受けること。
眼に入った場合 直ちに多量の水で15分以上洗浄すること。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合	口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受けること。
応急措置をする者の保護	医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じて処置すること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	水噴霧。泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素(CO ₂)。
使ってはならない消火剤	知見なし。
火災時の特有の危険有害性	加熱および火災により有害な蒸気/ガスが生成されることがある。
特有の消火方法	もし危険を冒さずにできる場合は、火災区域から容器を移動させる。
消火を行う者の保護	消防士は、防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸器(SCBA)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具 及び緊急時措置	適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	安全を確認してから、流出防止の措置をとる。下水や水路、土壌への排出を避ける。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	全ての着火源を取り除く。 大量の漏出: 危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。可能な場合は漏出物が広がるのを防止すること。プラスチックのシートで覆い、拡散を防止する。バーミキュライト、砂、土などの不燃性材料を用いて製品を吸収し、廃棄のため容器に収める。 少量の漏出: 布等の吸収材で拭き取る。残った汚染を除去する為に床をよく清掃すること。元の容器に回収して再使用することは絶対に避けること。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	適切な換気を行う。
安全取扱注意事項	取扱い/保管は慎重に行うこと。ミスト又は蒸気を吸入しないこと。長時間の暴露を避けること。
接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
適切な衛生対策	休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。適切な産業衛生および安全対策のもとに取扱う。
保管	
安全な保管条件	容器を密閉しておくこと。直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。凝固するのを避けるため0℃以下で保管しないこと。
安全な容器包装材料	元の容器で保管する。本品は水を含有しており、金属製の容器に長期保管した場合は、容器が腐食する可能性があるため、注意すること。
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度(ばく露限界値)および 管理濃度	含有成分に関してばく露限界は設定されていない。
設備対策	適切な全体換気・局所排気装置を設置する。洗眼設備を設置する。
保護具	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具	側板付安全眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。
9. 物理的及び化学的性質	
外観	
物理状態	液体
色	白色

臭い	微臭
融点 / 凝固点	0℃ (32° F) [水]
沸点又は初留点及び沸騰範囲	100 °C (212 ° F) [水]
可燃性	不燃、または着火性なし
爆発下限界(LEL)/可燃限界(下限)	該当せず
爆発上限界(UEL)/可燃限界(上限)	該当せず
引火点	該当せず
自然発火点	該当せず
分解温度	情報なし
pH	5.5 - 8
粘度	
動粘性率	情報なし
動的粘度	380 mPa・s (25 °C)
溶解度(水)	分散
n-オクタノール／水分分配係数(log値)	該当せず
蒸気圧	3.1 kPa (25 °C) [水]
密度及び/又は相対密度	1.01 (25 °C)
相対ガス密度	情報なし
蒸発速度	< 1 (酢酸ブチル=1.0)
分子量	該当せず
粒子特性	情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、輸送条件下で起こる既知の危険な反応はない。
化学的安定性	通常の条件では安定。
危険有害反応可能性	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件	特になし。
混触危険物質	強酸化剤。
危険有害な分解生成物	加熱又は燃焼により下記の分解生成物を発生する可能性がある。 一酸化炭素、二酸化炭素等の酸化炭素類、不完全燃焼により生成する微量の炭素化合物。二酸化珪素。ホルムアルデヒド。

11. 有害性情報

急性毒性	知見なし
皮膚腐食性/刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	情報なし
皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	情報なし
誤えん有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	知見なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし

土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	焼却処理。その際、シリカの微粉が生成するため、適切な設備で焼却すること。 また、必要に応じて防塵マスク等の保護具を着用すること。廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託すること。内容物/容器を地域/地方/国/国際規制に従って処理すること。
---	---

14. 輸送上の注意

国際規制	
IATA	危険物には該当しない。
IMDG	危険物には該当しない。
MARPOL73/78条約の附属書Ⅱ及びIBCコードによるバルク輸送	本製品は、ばら積み輸送用ではない。
国内規制	国内輸送については15章の規制に従うこと。

15. 適用法令

労働安全衛生法	
特化則	
第一類物質	
該当せず	
第二類物質	
該当せず	
第三類物質	
該当せず	
有機則	
第一種有機溶剤	
該当せず	
第二種有機溶剤	
該当せず	
第三種有機溶剤	
該当せず	
通知対象物	
該当せず	
表示対象物	
該当せず	
毒物及び劇物取締法	
特定毒物	
該当せず	
毒物	
該当せず	
劇物	
該当せず	
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	
第一種特定化学物質	
該当せず	
第二種特定化学物質	
該当せず	

監視化学物質
該当せず
優先評価化学物質
該当せず
化学物質排出把握管理促進法
特定第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)
該当せず
第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)
該当せず
第二種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)
該当せず

消防法	非危険物
船舶安全法・危規則	該当せず
航空法・施行規則	該当せず
火薬類取締法	該当せず
高压ガス保安法	該当せず
海洋汚染防止法	該当せず

16. その他情報

引用文献	HSDB® - Hazardous Substances Data Bank IARC発がん性評価モノグラフ National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices 日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告 JIS Z 7253: 2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) 日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン、2019年6月
------	---

免責事項

この安全データシートは、JIS Z 7253:2019 に準拠しております。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。尚、弊社ホームページ(<http://www.fujifilm.co.jp/msds>)に最新版の安全データシートを掲載しています。

作成部門: 富士フイルムグラフィックソリューションズ(株) 技術一部